



Cisco DNA Center の統合

この章では、Cisco DNA Spaces と Cisco DNA Center の統合について説明します。

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco DNA Spaces と Cisco DNA Center の統合 \(2 ページ\)](#)

概要

Cisco DNA Spaces と Cisco DNA Center の統合が可能なので、Cisco DNA Spaces を使用して Cisco DNA Center サイトを監視できます。



(注) 現在、Cisco DNA Center と Cisco DNA Spaces の統合は、自動マップエクスポートとロケーション階層の同期のみに制限されています。この統合では、キャプティブポータルベースの認証機能はサポートされません。

前提条件

- Cisco DNA Center リリース **2.1.2.3** 以上。Cisco DNA Center リリース 2.1.2.3 を使用している場合は、次の情報を dnaspaces-dnac-integration@external.cisco.com に送信する必要があります。
 - Cisco DNA Center クラスタのメンバー ID。この ID は、Cisco DNA Center コンソールで次のコマンドを入力して取得できます。

```
magctl service exec telemetry-agent 'curl http://127.0.0.1:8011/api/telemetry-agent/v1/membership/info'
```
 - Cisco DNA Center がライセンス供与または登録されている顧客企業の名前。たとえば「Cisco Systems」のように入力します。
- Cisco DNA Spaces Enabler パッケージ。ライセンスの取得については、dnaspaces-dnac-integration@external.cisco.com までご連絡ください。



注

- Cisco DNA Center リリース 2.2.1.0 以降、この統合に Cisco DNA Spaces Enabler パッケージは必要ありません。
- Cisco DNA Center を以前のリリースからリリース 2.2.1.0 にアップグレードする場合は、Cisco DNA Spaces Enabler パッケージをアンインストールする必要があります。イネーブラをアンインストールしないと、Cisco DNA Center のバックアップおよび復元操作は失敗します。

Cisco DNA Spaces と Cisco DNA Center の統合

Cisco DNA Spaces を Cisco DNA Center と統合するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Cisco DNA Center に Cisco DNA Spaces Enabler パッケージを展開します。Cisco DNA Center リリース 2.2.1.0 を使用している場合は、このステップをスキップしてステップ 2 から始めてください。[ステップ 2 \(3 ページ\)](#)

- [Cisco DNA Center] にログインします。
- Cisco DNA Center ダッシュボードの左上に表示される 3 本線のメニューアイコンをクリックします。
- [System] > [Settings] > [DNA Spaces/CMX Servers] を選択します。

表示される DNA Spaces/CMX Servers ウィンドウに、「DNA Spaces integration can be enabled using optional package」というメッセージが表示されます。

- [System] > [Software Updates] を選択します。

ライセンスが利用可能な場合、表示される [System Update] ウィンドウの [Application Updates] 領域で、[Outdated Applications] の下に DNA Spaces Enabler パッケージがリストされます。

(注) DNA Spaces Enabler の [Outdated Applications] ラベルは、将来のリリースで削除される予定です。

- [Install All] をクリックします。
- 表示されるダイアログボックスで、[DNA Spaces Enabler Package] にチェックを入れ、[Continue] をクリックします。
- 表示される [System Readiness Check] ダイアログボックスで、[Continue] をクリックします。

「Package will soon install」というメッセージを示す [System Update] ウィンドウが表示されます。

- ウィンドウの左側のペインで、[Installed Apps] をクリックします。

パッケージがインストールされている場合、DNA Spaces Enabler パッケージは、[Installed Applications] ウィンドウの [Outdated Applications] の下にリストされます。

- i) ウィンドウ左上の 3 本線のメニューアイコンをクリックして、**[System]>[Settings]>[DNA Spaces/CMX Servers]**を選択します。

[DNA Spaces/CMX Servers] ウィンドウで、[DNA Spaces] エリアの [Activate] をクリックします。

ステップ 2 Cisco DNA Spaces の顧客のオンボーディング。

- a) Cisco DNA Spaces のログインウィンドウで、ログインクレデンシャルを入力し、[Continue] をクリックします。
- b) [Select Customer] ドロップダウンリストから、Cisco DNA Center インスタンスの Cisco DNA Spaces の顧客名（テナント）を選択し、[Proceed] をクリックします。
- c) ダッシュボードの左上に表示される 3 本線のメニューアイコンをクリックします。
- d) **[Setup] > [Wireless Networks]** の順に選択します。
- e) 表示される [Connect your wireless network] ウィンドウで、[Connect via Spaces Connector] ウィジェットを展開します。

[Connect via Spaces Connector] がウィンドウに表示されない場合は、[ワイヤレスネットワークのセットアップ](#)の指示に従ってウィジェットを表示します。

- f) このウィジェットで説明されている手順を使用して、ワイヤレスネットワークを Cisco DNA Spaces に接続します。

Cisco DNA Spaces コネクタを使用してワイヤレスネットワークを Cisco DNA Spaces に接続する方法の詳細については、『[Cisco DNA Spaces Connector Configuration Guide](#)』を参照してください。

ステップ 3 Cisco DNA Spaces クラスタを Cisco DNA Spaces に登録します。

- a) ダッシュボードの左上に表示される 3 本線のメニューアイコンをクリックします。
- b) **[Integrations] > [DNA Center]**を選択します。
- c) 表示される [DNAC Integration] ウィンドウで、[Create Token] をクリックします。
- d) [Instance Name] フィールドの [Create new token] ダイアログボックスで、Cisco DNA Center のインスタンス名を入力し、[Create Token] をクリックします。
トークンが表示されます。
- e) [Copy Token] をクリックして、トークンをコピーします。
- f) [Cisco DNA Center] にログインします。
- g) ウィンドウ左上の 3 本線のメニューアイコンをクリックして、**[System] > [Settings] > [DNA Spaces/CMX Servers]**を選択します。
- h) 表示される [DNA Spaces/CMX Servers] ウィンドウで、[DNA Spaces] エリアの [Activate] をクリックします。
- i) [Integrate DNA Spaces] ダイアログボックスで、トークンを貼り付けて、[Connect] をクリックします。
[DNA Spaces/CMX Servers] ウィンドウの [DNA Spaces] エリアに、顧客名（テナント）とともにステータスが [Activated] として表示されます。

(注) 一部のブラウザでは、トークンを貼り付けた後でも、[OK] ボタンが無効のままになる場合があります。**Tab** キーを押して [OK] ボタンに移動するか、別のブラウザをお試しください。

- j) ウィンドウ右上の [Account] アイコンをクリックし、アカウント名が [DNA Spaces] エリアに表示されているテナント名と同じであることを確認します。

ステップ 4 Cisco DNA Spaces を Cisco DNA Center サイトに割り当てます。

- a) [Cisco DNA Center] ダッシュボードの左上にある 3 本線のメニューアイコンをクリックします。
- b) [System] > [Settings] > [DNA Spaces/CMX Servers] を選択します。
- c) 表示される [DNA Spaces/CMX Servers] ウィンドウで、CMX サーバーが使用可能であり、Cisco DNA Spaces の顧客名がアクティブ化されていることを確認します。
- d) [Design] > [Network Settings] を選択します。
- e) [Cisco DNA Spaces] を使用して監視するロケーションをクリックします。
- f) [Wireless] タブをクリックします。
- g) [DNA Spaces/CMX Servers] エリアで、[Location Services] ドロップダウンリストから、Cisco DNA Spaces の顧客名を選択し、[Save] をクリックします。
- h) [Cisco DNA Center] ダッシュボードの左上にある 3 本線のメニューアイコンをクリックします。
- i) [Design] > [Network Hierarchy] を選択します。
- j) 監視するロケーションをクリックします。

このロケーションのサイトマップが AP とともに表示されます。

- k) カラーバーで、サイトに適用する色をクリックします。
- l) ロケーションに表示されるサイトマップをクリックします。

選択した色がサイトマップに適用されます。

- m) ステップ 4d からステップ 4l を使用して、監視するその他のサイトを設定します。

サイトを監視できるようになりました。

Cisco DNA Spaces コネクタが接続するシスコワイヤレスコントローラのインターフェイス (IP アドレス) が、Cisco DNA Center が接続するシスコワイヤレスコントローラのインターフェイスと異なる場合、フロアマップの上部に「Unable to determine connector status」というエラーメッセージが表示されます。これは無視できます。この問題は今後のリリースで修正される予定です。